

## 本文

- ① 久方の光のどけき春の日にしづ心なく花の散るらむ（『古今和歌集』）
- ② 風吹けば沖つ白波たつた山夜半にや君がひとり越ゆらむ（『伊勢物語』）
- ③ 思ひつつ寝ればや人の見えつらむ夢と知りせばさめざらましを（『古今和歌集』）
- ④ いづくにか舟泊てすらむ安礼の崎漕ぎたみ行きし棚なし小舟（『万葉集』）
- ⑤ 今ごろは都も花盛りにてあるらむと、旅の空にて思ひやらる。（出題用例文）
- ⑥ なほ春の心はのどかにて、花の散るらむと見ゆる夕暮れなり。（出題用例文）
- ⑦ かの山に住むらむ人は、いかに月を見るらむ。（出題用例文）
- ⑧ 妹は今ごろ里にて待つらむと、夜もすがら思ふ。（出題用例文）
- ⑨ いづれの船か先に着きぬらむ。（出題用例文）
- ⑩ 雨降れば、外にはいかなる人か行くらむ。（出題用例文）
- ⑪ 都には今宵も雪や降るらむと、ひとり思ふ。（出題用例文）
- ⑫ さるらむと、人々あはれがる。（出題用例文）
- ⑬ 桜は今や咲けらむと、文には書きたり。（出題用例文/四段「咲け」+「らむ」）

## 設問

1. 例文①の傍線部「散るらむ」の意味として最も適当なものを、次から選べ。
  - ア 現在推量 イ 現在の原因推量 ウ 伝聞・婉曲
2. 例文①「散るらむ」の「らむ」の活用形を答えよ。また、なぜその活用形になるのか、和歌の末尾での働きにふれて説明せよ。
3. 例文①「久方の光のどけき春の日にしづ心なく花の散るらむ」を現代語訳せよ。
4. 例文②「ひとり越ゆらむ」の「らむ」の意味を、ア～ウから選べ。「夜半にや（＝夜中にか）」という疑問の語に注目すること。
  - ア 現在推量 イ 現在の原因推量 ウ 伝聞・婉曲
5. 例文②のうち「夜半にや君がひとり越ゆらむ」の部分を現代語訳せよ。
6. 例文③「人の見えつらむ」の「らむ」の意味を、ア～ウから選べ。直前の「寝ればや（＝寝たからか）」に注目すること。
  - ア 現在推量 イ 現在の原因推量 ウ 伝聞・婉曲
7. 例文④「舟泊てすらむ」の「らむ」の意味を、ア～ウから選べ。「いづくにか（＝どこに）」に注目すること。
  - ア 現在推量 イ 現在の原因推量 ウ 伝聞・婉曲
8. 例文④「すらむ」の「らむ」の活用形を答えよ。文頭の「いづくにか」との関係（係り結び）にふれて答えること。

9. 例文④「いづくにか舟泊てすらむ」を現代語訳せよ。
10. 例文⑤「花盛りにてあるらむ」の「らむ」の意味を、ア～ウから選べ。
- ア 現在推量 イ 現在の原因推量 ウ 伝聞・婉曲
11. 例文⑤「あるらむ」で、「らむ」はラ変動詞「あり」のどの活用形に接続しているか、活用形の名称で答えよ。
12. 例文⑤「今ごろは都も花盛りにてあるらむ」を現代語訳せよ。
13. 例文⑥「花の散るらむと見ゆる」の「らむ」の意味を、ア～ウから選べ。下に「と」を伴って、言い切らずに続いている点に注目すること。
- ア 現在推量 イ 現在の原因推量 ウ 婉曲
14. 例文⑦「住むらむ人は、いかに月を見るらむ」には「らむ」が二つある。前の「住むらむ」の「らむ」の活用形を答え、なぜその活用形になるのかを説明せよ。
15. 例文⑧「待つらむ」の「らむ」の意味を、ア～ウから選べ。
- ア 現在推量 イ 現在の原因推量 ウ 伝聞・婉曲
16. 例文⑪「雪や降るらむと…思ふ」の「らむ」について。下に「と」が続いて言い切らない点をふまえ、意味を答えよ。
- ア 現在推量 イ 現在の原因推量 ウ 婉曲
17. 例文⑫「さるらむ」について。
- (1) ここでの「らむ」自体は、推量の助動詞「らむ」か、それとも別の語の一部か、答えよ。
  - (2) 「らむ」の直前の「さる」は、どのような語が縮まった形か。ラ変との関係（接続）にふれて説明せよ。
18. 例文⑨「先に着きぬらむ」と例文⑩「いかなる人が行くらむ」の「らむ」の意味を、それぞれア～ウから選べ。いずれも疑問の語（「いづれの船か」「いかなる人か」）に注目すること。
- (1) ⑨「着きぬらむ」 (2) ⑩「行くらむ」
  - ア 現在推量 イ 現在の原因推量 ウ 伝聞・婉曲
19. 例文⑤「あるらむ」と、例文②「越ゆらむ」の「らむ」の活用形を、それぞれ答えよ。
- (1) ⑤「あるらむ」
  - (2) ②「越ゆらむ」
20. 助動詞「らむ」の終止形・連体形・已然形を、活用の型（○○型）とともに答えよ。
21. 「らむ」の接続を答えよ。また、ラ変型の活用語に付くときは何形に接続するか、その点が識別の根拠になることもふくめて説明せよ。
22. 次のA・Bの傍線部「らむ」は、成り立ちが異なる。それぞれを文法的に説明せよ。
- A 花の散るらむ（例文①）
  - B 桜は今や咲けらむ（例文⑬）
23. 「らむ」と過去推量「けむ」は対で問われやすい。両者の意味のちがいを「時間」の観点から一文で説明せよ。

24. 例文①「花の散るらむ」と、例文⑥「花の散るらむと見ゆる」を比べると、同じ「散るらむ」でも意味が異なる。なぜ意味が変わるのか、文中での位置や下に続く語に着目して説明せよ。